



国際ロータリー第2530地区東北第一区  
**福島南ロータリークラブ**

■会 長/廣澤 俊樹 ■幹 事/大野 順道

**第27回例会** 平成21年1月14日(水) サンパレス福島

■会員/67名 ■出席/45名 ■出席率/67.16%  
■メイクアップ/19名 ■修正率95.52%

- 本日のプログラム**
- 1 開会点鐘
  - 2 ロータリーソング「奉仕の理想」
  - 3 四つのテスト
  - 4 来訪者紹介と会長挨拶
  - 5 ロータリーの友読みどころ
  - 6 誕生日プレゼント
  - 7 表彰
  - 8 各委員会報告(スマイル・財団・出席)
  - 9 閉会点鐘

**会長挨拶** 廣澤 俊樹会長

我が家の正月の様子をちょっと話してみます。居酒屋でアルバイトをしている息子が12月31日に居酒屋で飲みながら年越しをする学生コンパの盛り上がる話をし、又ディズニーランドでアルバイトをしている娘が、これも年越しをディズニーランド内で過ごす約7万人の客達の話をします。両者が話すなかニュースでは、派遣村で年を越す20歳の青年が「今の所持金は105円、こんな事をしてちゃいけないのは分かっているけど、食べないと死んじゃうから」とインタビューに答える姿がテレビに写し出されておりました。親戚中からもらった10万にもなろうかと言うお年玉を持って、両者とも3日の滞在で東京へ戻って行きました。今の日本の現状の一端を見た正月でありました。子供は子供なりに自分達でこの現実を捉えているのだろうと

考え、説教がましくなるのであえて話しませんでした。彼らはいずれ職業を得て1人で生きて行かなければならない。自分がやりたい事を見つける事が出来るか否かは努力次第。私が彼らに言っているのは1つだけで「どんな仕事をしていてもいい、人の迷惑にならない仕事で給料日と休日だけが楽しみ的人生だけは送るな。必ず自分のやりたい職業に就け」と。自分が何の為に生きたのかわからなくなると。

ロータリーの手続要覧の中に「自分自身を律し、事業を行なう」とあります。事業を行なうを仕事をするに置き換え自分の正業をまじめに行なう事も広い意味での社会に対する職業奉仕であるわけでこういう時だからこそ、地に足をつけて、福島南ロータリークラブの会員として、心新たに共に活動をして頂く事を願っています、スピーチとします。

**本日のお客様**  
福島東ロータリークラブ 三本杉 栄広 様

**表 彰**

■ ポールハリスフェロー  
齋藤 実会員



高橋 勇雄会員




■ 米山 功 労 者  
佐藤 誠会員  
渡辺 勇会員



■ 米山功労者マルチプル  
植木 洋司会員(5回)  
黒羽 好夫会員(3回)  
福田 順一会員(2回)

■ 米山功労クラブ 第13回目 13,671,000円(H20.11.5現在)

**今月の誕生日お祝い**  
お誕生日おめでとうございます。



今月の誕生日祝いは12名と1年の中で一番多い月です。出席した6名の会員へプレゼントが渡され、お一人ずつスピーチがありました。


- 1月お誕生日の会員
- 林 克重会員・国分 秀夫会員・紺野 仁昭会員  
大橋 廣治会員・吉田 和義会員・本田 光男会員  
菅野 良二会員・鈴木 定男会員・渡辺あゆみ会員  
浅倉 俊一会員・赤間 英典会員・高萩 秀則会員

**社会奉仕委員会からの報告 高橋和之委員長**

昨年の12月24日(水)の家族忘年会時に行なった、「日赤海外たすけあい募金」59,850円に対するお礼状が事務局長さんから届いていますのでご報告いたします。◎福島民友の記事として紹介されました。

**会 員 紹 介** 博多 義雄会員

『波騒は世の常なりき』  
内外とも厳しさが続きますが、地区ロータリーへの御協力宜しくお願い致します。



**ロータリーの友読みどころ**  
広報・雑誌委員会 紺野 仁昭委員長  
「RI会長メッセージ」「HOWTO人前で話す」「生命について」等の要点を分かりやすく解説していただきました。

**今月・来月のプログラム**

1月28日(水) 平井義郎東北第一区ガバナー補佐訪問  
1月29日(木) 福島21RC創立8周年記念例会  
2月 4日(水) ゲストスピーチ  
パストガバナー 佐原 元様

(担当編集者コメント)  
今回の例会もプログラム盛りだくさんで、掲載できないものもありました。 編集担当 本田 光男